

パパとわたしと

秘密のアトリエ

3



我樂多屋



佐倉十郎作「破瓜」
少女シリーズ12作目
ここから彼の作風は大きく
変わっていった…
正にターニングポイント
と言える物だ。

画家として一皮剥けた？
いやもつと劇的な変化が
あったと僕は見ている。

例えるなら…
倫理の籬が外れた。
とも言えるかな？

その原因はモデルで
ある君だと僕は
考えた…

古今、画家とモデルの間には
男女の恋愛感情と非常に似た
関係を築くと言われる。

これもそれが当て
はまるのではとね。

即ち、近親相姦。

これは君の
処女喪失を描いたモノ
相手は佐倉十郎
実の父だ！

違うかね、

佐倉魔美くん！

な、何の証拠があつてそんな事を：
またパパの事を悪く書いて
評判を落とす気ね！

パパの作品について話があるって
言うから来たのに
もう帰らせていただきます！

美術評論家なんて
本当最低ね！

安心したまえ
魔美くん。

僕は君ら親子が如何いう関係
だろうが構わない。
それで佐倉氏を批判する気はないよ。

只ね
美を批評する身としては
是非ともそれを探求する必要が
有るのだよ。

私の目的は君だよ魔美くん。
佐倉氏の創作欲を駆り立てた
君の肉体に大変興味を
そそられるのだよ。

え！

こんな機会は滅多に無い
芸術を愛でる者として
是非とも調べてみたい
ものだね。

ハハハ…
かわい顔に似合わず勇ましい
と思つたがやはり年相応だな

それが君の素顔か
所詮子供と言う訳だ。

佐倉魔美 十〇才
身長153cm 体重42kg
B75 W56 H80
実の父をも魅了する少女か。

名付け親が魅入られたか、
魔魅とはよく名付けたものだ。

なるほど
興味深いね。

な、何でそんな事まで
知ってるのよ!

!!!

誰が魔魅よ、
私は魔美です!
パパが付けてくれたで
名前よバカにしないで!

何が美を愛でるよ、
人をいやらしい眼で見て!
誰があんたの言う事なんか
聞くもんですか!

この変態
インチキ評論家!
ハゲカ! デブ!
キーン
キーン

減らず口もいい加減
にしろ、
三流画家の一人や二人
私の評論一つで画壇
から葬るなぞ造作も
ないのだぞ!

自分の置かれた立場を
考えるのだな!

二度と作品発表
出来ない様に
してやるぞ!

それでも良いのかね
魔美くん。



心配するな何も探って食う
って訳じゃない、
調べさせて貰うだけだよ
君の持つ魅力をね。

...

聞き分けのいい娘は
好きだぞ。

そうだ、それでいい
大人しくしてたまえ

こんな奴、超能力を使えば簡単に
懲らしめられるけど...
パパとの関係をバラされたら大変
ここは我慢よ魔美!

でも新しい下着にしてきて
よかったら
汚れてるのを見られたら
私生きていけなかったよ。

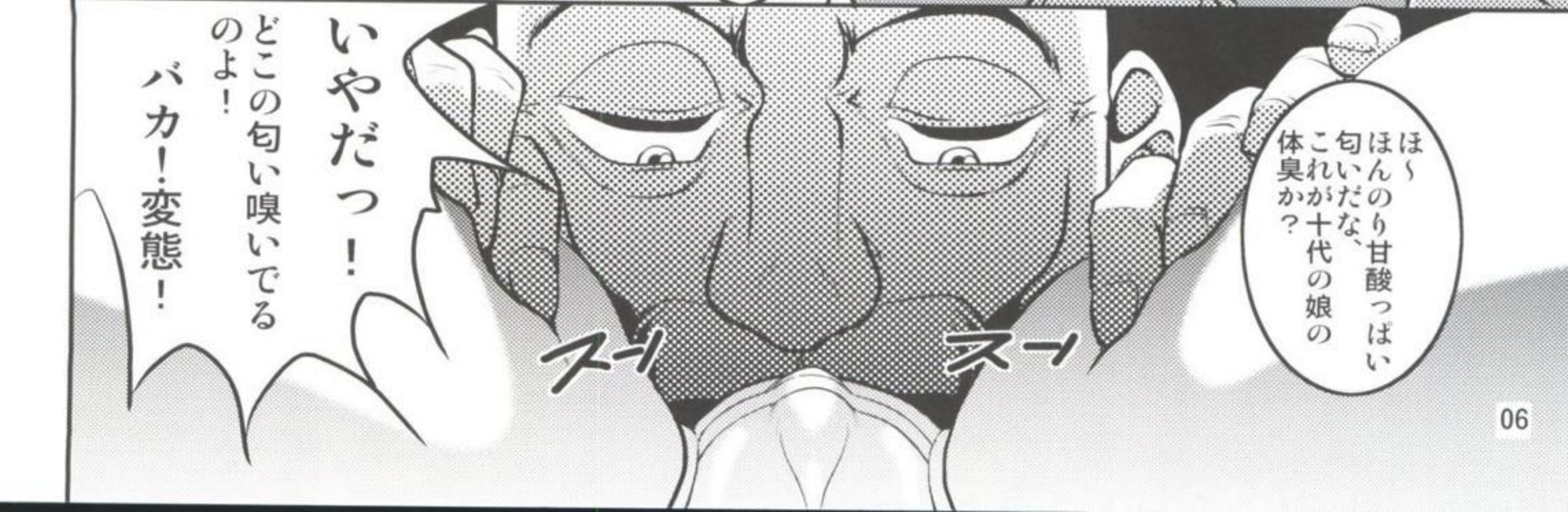


君の何が佐倉十郎を
変えたのかをな。

わたしにも見せて
貰おうか!

んっ!

そう、



ほのり甘酸っぱい
ほんのり甘酸っぱい
匂いだな、
これが十代の娘の
体臭か?

スー スー

いやだっ!
どこの匂い嗅いでる
のよ!
バカ! 変態!



嫌っ、何するのよ！
ハゲオヤジ！

ぎゃー！

いやー！

止めろ！

バカ！
変態！

舐めるな
気持ち悪い！

駄目っ…
吸っちゃいや〜！

じっくり味あわせて
貰うよ魔美くん。

見て、触って、
そして味わう。
これが美を鑑定する
私のやり方でね。



この…
エロオヤジ
が…

くっ！

パパのことが
無ければ…
アンタなんか…
簡単にやっつけ…

ん！

もう嫌っ！
変な音出さないで！

ああっ！
ダメ、そんなに吸っちゃ
溢れ出ちゃう

つまらんな、これじゃ
到って普通の反応
じゃないか。

下着が汚れちゃうから
駄目

ユルル

本当にあの絵の娘
なのか？
もう少し様子を見るか？

ズ
ズ
ズ

ちよっと、
何胸触ってる
のよ！

胸と言う程の
モノかね？

こんなモノでも
父親には揉ませたの
だろう？
こうやって！

でよ

馬鹿に
しない

ムキ

やっ！

あの絵に描かれていた娘と
どれ程の魅力があるのかと
期待したのだが…
外れだったか？

あん！

そんな
乳首を…
クリクリしちや
だ…

やつ！

んくっ！

あっ！

イ：ヤアア！
アアツ…！！

しかし、この娘とこを
触っても敏感に反応して
来やがる。

あ：

生意気な小娘を思いの
まま懲りたおすのも
楽しいじゃないか！

このまま帰すのは
惜しいな…

こんな機会は滅多に
無いしな、
もうちよつと
遊んでみるか。

しゅちゅ

しゅちゅ

それにしてもコイツ舐めるの巧いよね、舌が生き物みたい、好い処を隅々まで這い回って、嫌なヤツなのに感じちゃうじゃない。

あん！

上手く騙せたいね、如何よ私の演技力？必死になって股間に顔埋めちゃってさ。男なんて本当に単純なんだから

パパもこれくらいネチ濃く愛撫してくれないかな

よく濡れるドロドロじゃないか。

ああん！

あっ

もう少し、もう少しだけ：

呆けた面しやがってこりやガキの顔じゃないな。

はー

そうとう開発されてぞ、こりやガキのマンコじゃないな。

はー

父親の為とは言え
一人で乗り込んで来た
勇気は大した物だ、
褒めてやろう。

だがここまでだ！

見知らぬ男に易々と肌を晒す
様なガキにはお仕置きが
必要だな。

世間知らずの小娘が無闇に
大人に世界に首を突っ込む
ものじゃないと判らせてやる。

な、何がお仕置きよ！
子供相手に粋がつて
どうするつもりよ！

やれるものなら…
や、やってみなさいよ！

どうした、
声が震えているぞ？

その減らず口
こいつで塞いでやる。

お、大きい！

デカくてビビッたか、
自慢のババの祖チンとは比べモノ
にならんだろう？

口を開ける！

やっぱりこうなるよね、
男の人ってみんな同じね。

さあ、
観念して
銜えるんだ。

しょうがないな、
もう少し付き合う
か…



ほら如何した！
まだ先っぽしか入って
ないぞ！

ふぐ…
んぐぐっ！

…んんっ！

もっと口を開けて
しっかり啜えてみる。



可愛い顔して
とんだ淫売だな！



チンポ啜えたアホ顔
良く見せてみる！

父親と寝るぐらいの娘だ
フェラぐらい如何と言うこと
あるまい。



まったく最近のガキは
躰がなっていない！
親の教育が悪いのだ！
佐倉十郎が悪いのだ！



んん…んぐっ！
んんっ…

どうせ他所でも男を垂らし込んで
何本も啜えているのだろう、
きつとそくに違いない！

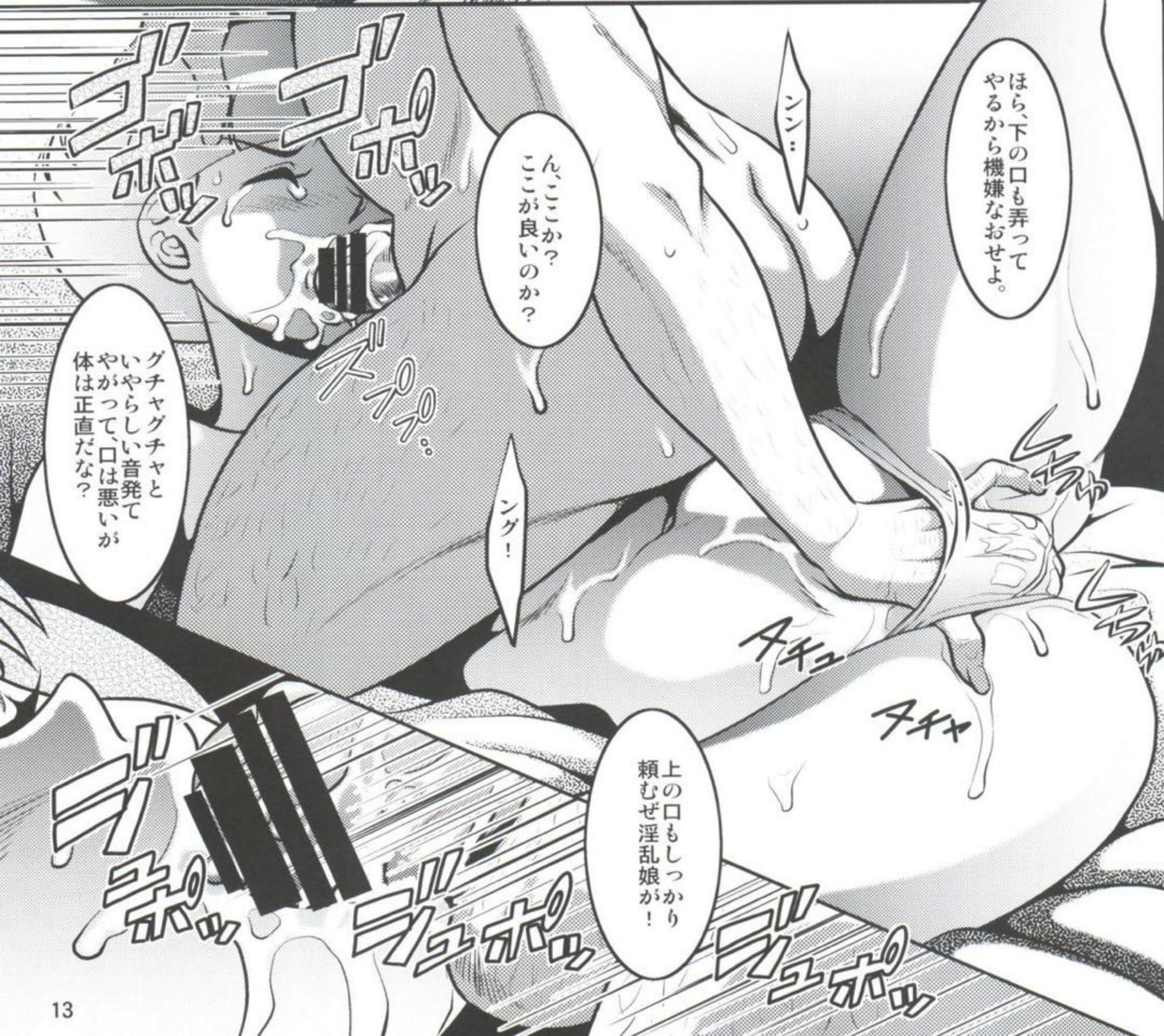
ずほっ！
ずほっ！
ずほっ！



んんん...!
んんん...!
んんん...!

何を言ってるか判らんぞ!
口にモノを入れながら喋る
なって親から教わらなかつ
たのか?

そんな睨むなよ、
怒ったのか?
カワイイ顔が台無し
だぞ。



ほら、下の口も弄って
やるから機嫌なおせよ。

ん、んか?
ここが良いのか?

グチャグチャと
いやらしい音発て
やがって、口は悪いが
体は正直だな?

上の口もしっかり
頼むぜ淫乱娘が!



小娘が俺の評論に文句
付けるなんざ十年早いんだよ!

ハハハ:
これが大人の本気だぞ
如何だ判ったか!

ふぐっ!

んぐっ!

びしょ
びしょ

お仕置きに特濃サーメンを
喰らわせてやる。
ちよつと苦いがしつかり
受け止めろ!



ほお、
いい顔になってるぞ!

良薬口に苦しだ、
一滴も残さず
全て吸い取れよ!

んぐぐ...!

ブル...

ハ

ハ

ハ



うぷっ！

何てモノ飲ませるのよ！
気持ち悪い！

最悪！
口の中が臭くなっちゃう
じゃない変態オヤジ！



コラッ！

そんな所に
吐くんじゃ
ない！

まったく！

キラ



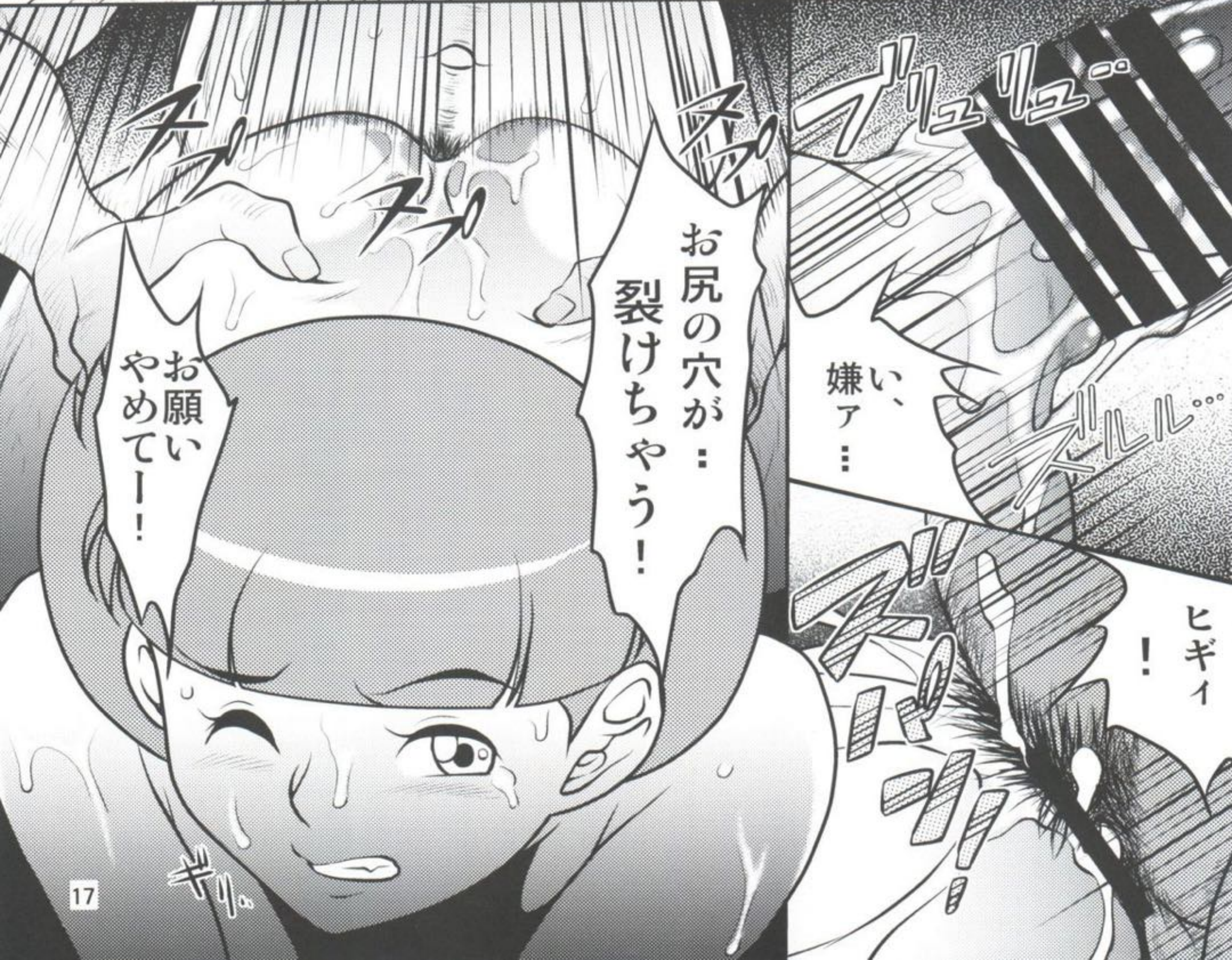
ヒッ！

ふん！



痛ッ!

イ:



お願い
やめてー!!

お尻の穴が:
裂けちゃう!!

嫌い:
:

ヒギイ
!

言われなくても
抜いてやるよ、
尻穴にたっぶり
ザーメンぶちまけ
てやるさ！

イヤ、
それだけは止めて！
お尻になんてダメー
中はイヤ！

ダメ：お尻が：
お尻が焼ける様に
熱いの：

ハハハ：
やっとな素直になつたか、
だが今更もう遅いわ！

アア：

アッ！

アア：
ごめんなさい、
ごめんなさい！
お願い中は
中だけは：

イヤー！！

そうか、
そんなに中に出して
欲しいか？
よしくれてやるぞ、
受け取れ！



助けて…
パパ!
パパ…

嫌ツー!

これで判ったか？
大人を甘く見ると
如何なるか。

ふふふ…

今日はこれで許してやる、
家に帰ってパパにでも
慰めて貰うんだな。

パパ助けてか、
やっとな子供らしく
なったな。

もー
頭にきた！

ふざけんじやないわよ！
わたしの事はともかく
パパの事を馬鹿に
するのは許さないわ！

な！

一回射精したぐらいで
満足してるなんて
笑っちゃうわね！

はあ？

パパなら最低三回は
してくれるのよ。

お、おい！

ちよつと待て
何を訳わからん事
を言っている？

オオオオオ

子供だからって馬鹿に
しないでよね。

コラ！
何を
する気だ！

やめろ！

んぐっ

お尻のパーシンを奪われたお返しよ、徹底的に搾り上げてやるわ！

や、止めろ！
いい加減にしろ、子供のくせに生意気な！

高畑さんと鍛えたフェラテクよ。パパなんか5分ともたずに射精ちやうんだから！

おっ、おっおっ：

んももっ：

こんな事で俺が屈すると思ってるのか！

んっ！

じゅぽ！

ブルブル

んぐっ：

じゅぽ！

子供だからって誉めてたら後悔するわよ。

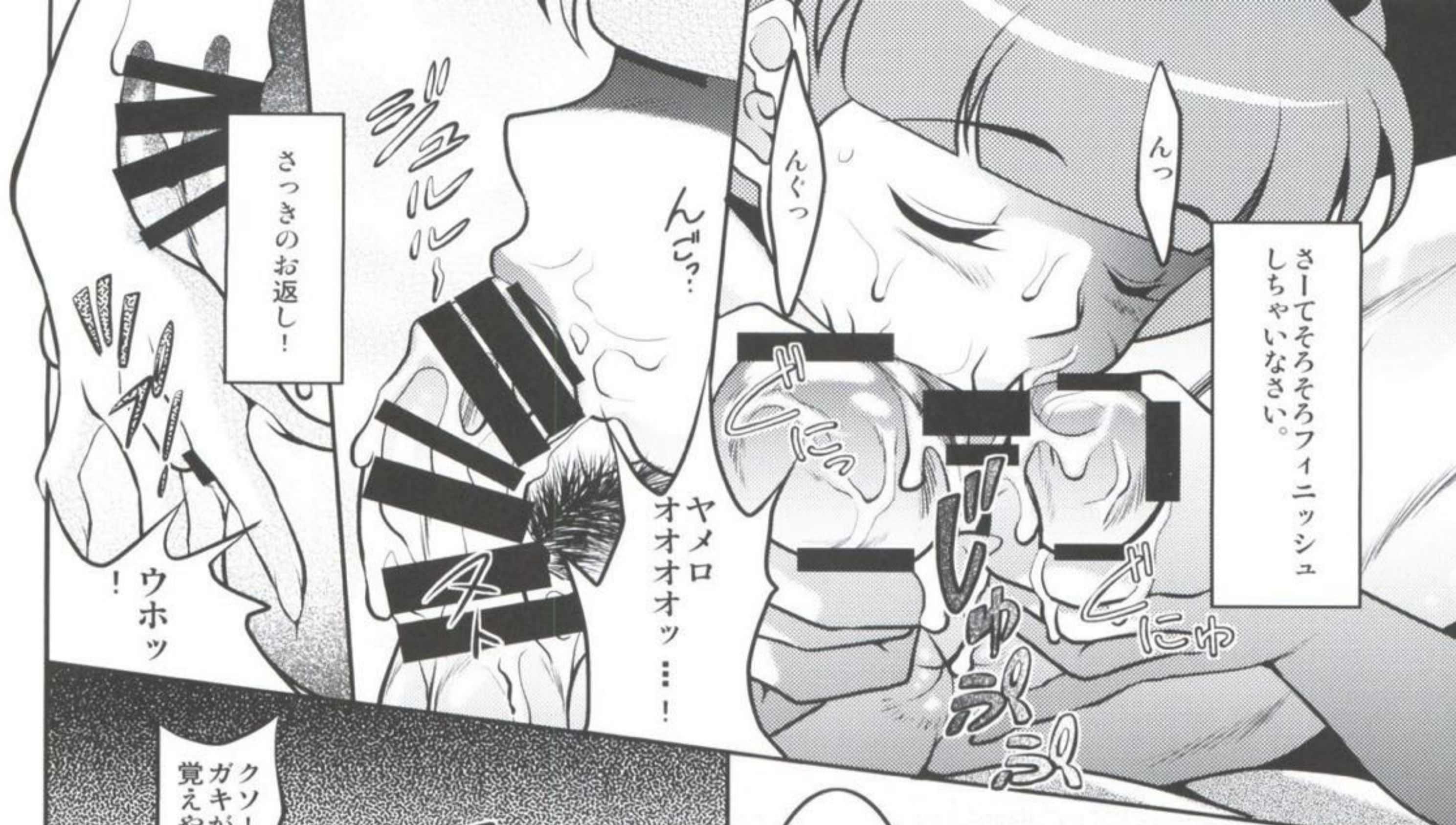
もうこんなにピンピンになってるじゃない。

みつとも無い声上げて射精きまくればいいわ！

おん、おっ！

ブルブル

ちゅ



さーてそろそろフィニッシュ
しちゃいなさい。

ヤメロ
オオオオツ…!!

おじいちゃんのお返し!!

ウホッ!



クソ!
ガキが変なテクニク
覚えやがって…!

この魔女が

ヤメロ!!
ももも…!!



何処に指を入れてやがる
早く抜けクソガキ!

あら?
お尻に入れるの
好きなんでしょ、

私にもしてくれたいじゃない?

こんなにチンポ硬く
してるんだもの
素直に気持ち良いって
言いなさいよ。

ふざけやがって
ゆ、指を動かすな…!!



どう?
私に掛かれば
こんなモンよ!

大人だからって
偉ぶるんじゃないわよ。



キヤツ!
射精た、出た!

すごい
まだ出る!

子供にシゴかれて
こんなに出すなんて、
恥ずかしくないの?



うん
でもまだ何か
物足りないかな?

魔美ももっと
濃いのが欲しいな



ねえハゲオヤジさん
まだ射精せるよね?

はあ?

冗談じゃない、
子供相手にこれ以上
近寄るな魔女め!

うおおっ!



誰が悪魔よ、失礼しちゃう！



何が如何なってる？



んっ?? な、何だこりゃ？

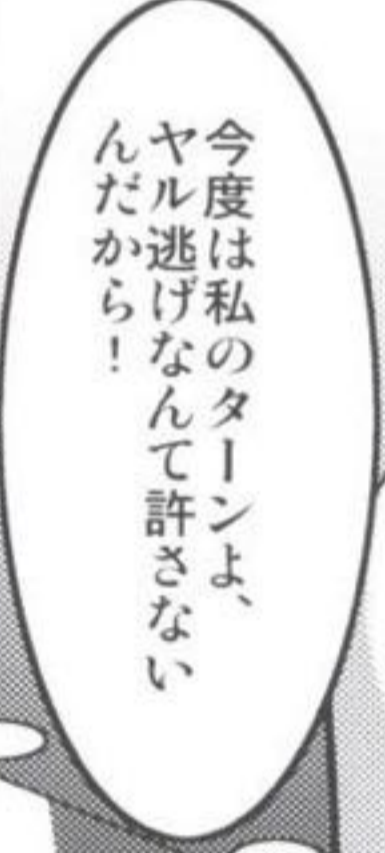
か、体が浮いてる？



アンタはココを私がお勃起してあげる！

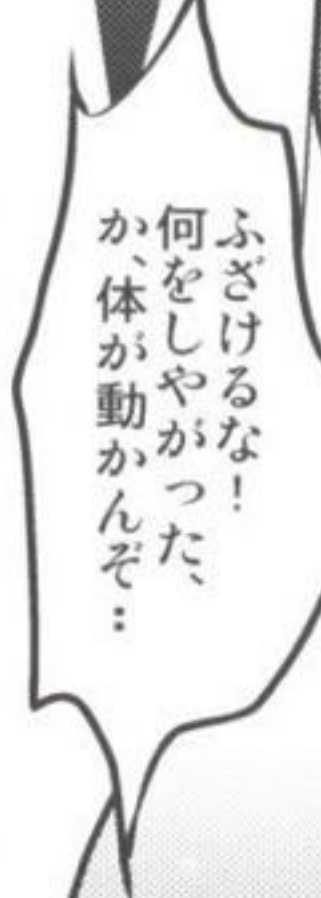
うるさいわね：

な：



今度は私のターンよ、ヤル逃げなんて許さないんだから！

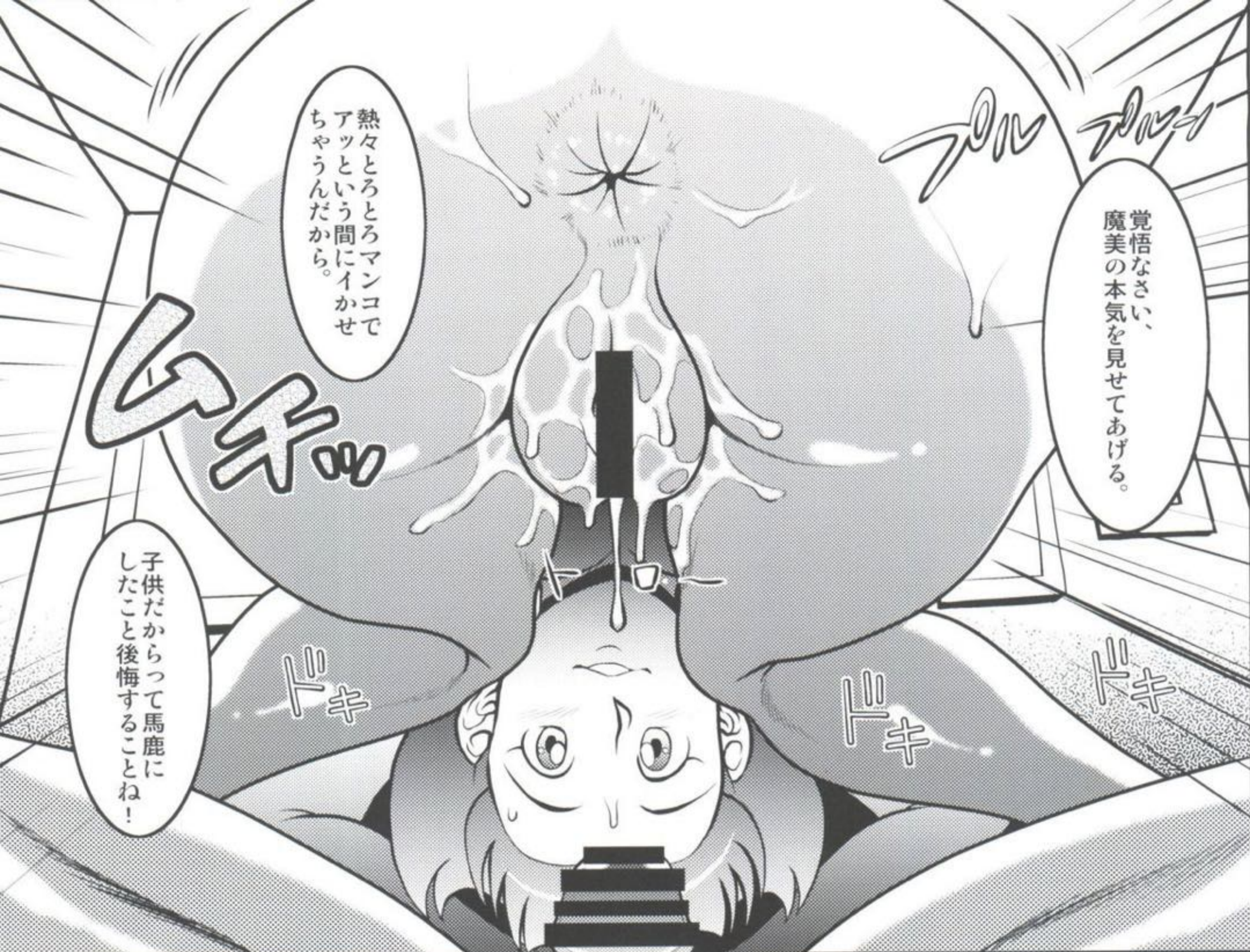
さつきはよくもお尻を犯してくれたわね、変態オヤジ！



ふざけるな！何をしやがったか、体が動かんぞ！



ドカ！



覚悟なさい、
魔美の本気を見せてあげる。

熱々とりとろマンコで
アツという間にイかせ
ちやうんだから。

ムキ

子供だからって馬鹿に
したこと後悔することね！

ドキ

ドキ

ドキ



がんばれ魔美！
パバの為にも
デカチンなんか
負けるもんですか！

太っ…
やっぱり大きいよ
は、入るかな？

もう少し…
もうちよつとで根元
まで入りそう…

キツイ！
裂けちゃう…

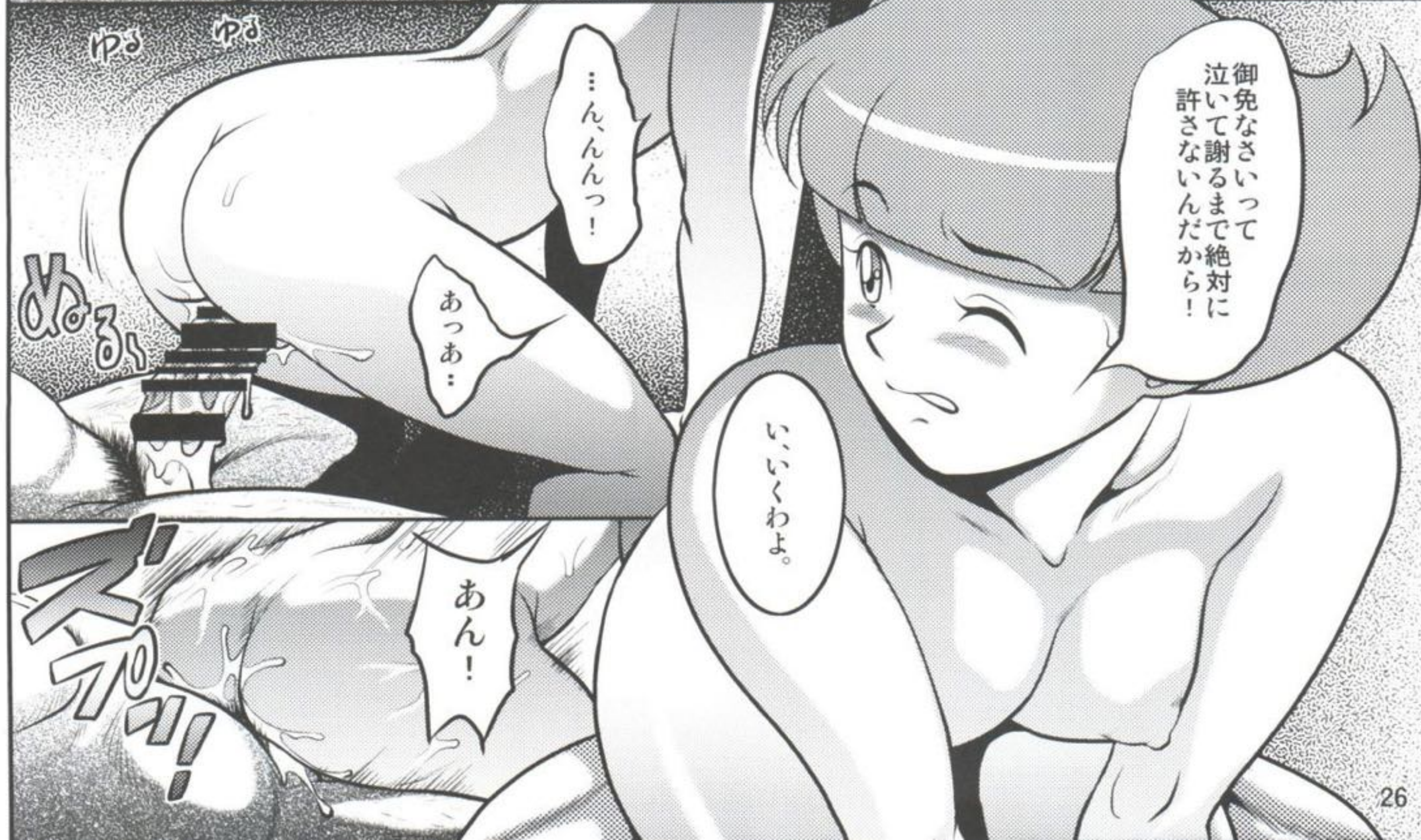
んくツ！



ほ、ほら。
入ったわよ
何てことないわね
こんなチンポ…

見なさいよ
根元までズッポリ
啜え込んでやったわよ！

う、動くわよ？
いいわね…



御免なさいって
泣いて謝るまで絶対に
許さないんだから！

い、いくわよ。

…ん、んっ！

あっあ…

あん！

何コレ？
お腹の奥がジンジン痺れて
体に力が入らないよ？
それにアソコが焼ける様に熱い！

チンポの先が奥をゴリゴリ
擦り上げてる…
子宮が揺り潰されちゃう。

こんな感覚初めて。

もう良いだろ？
そこまでにしる。
今日のところは痛み
分けにしといてやる、
諦めて帰れ！

一度言った事は最後まで
やり通すんだから！
口先だけの誰かさん
とは違うの！

こんなチンポなんか
絶対負けない！

嫌よ！
こんなところで
止められますか！

おっ…
おっ！

ゴリゴリ
ゴリゴリ
ゴリゴリ

ゴリゴリ

ゴリゴリ

ゴリゴリ

ゴリゴリ

ん!

んあ:

なんてこった!
どうしてこうなった?

細い腰をくねらせて
デカチンを必死に啜え
込んでやがる

こんな小娘にいい様にされる
とは何たる不覚!

興味本位で軽く遊んでヤル
つもりがこのサマだ!
おまけに何やら怪しげな力?
をしいやがる:

それにしてもなんてきつく
狭い膣なんだ!
痛くて干切れそうだ:

ズル
ズル

ア
ア
ア

はあ

何者だこの娘?
本当にアノ絵のモデルなのか?

はあ

ああっ!

あっ!

あああ:ん

参ったねガキのくせに
女の顔になって来たぞ

ん!

どうして私こんなヤツと
パパの絵を批判した男
とシっちゃってるの？

パパと私の秘密を
探ろうとする
最低野郎なのに

本当ムカつくけど
アソコの大きさだけは
認めてあげるわ。
只それだけよ！

この体の奥から頭の先
までズンズン響いて
痺れる様な感覚。

もつと奥まで
入れたくなっちゃう。

パパとも高畑さんの
とも違う
体の芯が疼く感じ？

熱い！
子宮がドロドロに
溶けちゃうよ！

あ、足に力が
入らない？

これじゃ
うまく動けない。

もうこうするしかないじゃない。

ヨイショ！
と…

パパごめんね：

アツ！

ど、如何よ、
凄いでしょ私？

どんな大きなチンポだって
私には敵わないって事！
いい加減自分の愚かさを
認めて楽になりなさい。

は？
何だそりや
意味が判らんぞ

ハキヤ…

ハキヤ…

アキヤ…

何のことだ？

はー

はー

だってこのチンポに
もう慣れちゃったのよ。

素直じゃないなら
私の膣内気持ちが良いんでしょ？
さつきからドクドク脈打って
今にも破裂しそうよ。

動いてよ！

？

今度はアンタが
動きなさいよ。

もちろん！

射精したいでしょ？
思い切りドパーッと
ぶちまけたいんでしょ！

自分が何言ってるか
判ってるか？

体動ける様にして
あげるからさー
いいでしょ？

ほらほら、早く動きなさいよ！

下から突き上げるのよハゲオヤジ！

待て、待て：

そんなに腰を振るな！

すっかり小娘のペースになっちまった

何を考えてる！俺はお前等にとって敵視する相手じゃなかったのか？

もゝそんな事は良いからねえ早く早く！

フン！呆れた娘だ！

それも悪くはないか：

判ったよ！望み通りにしてやる、ただし後になって無理やり犯されたなんて言うな！

ヒツ！

ああっ！
ずんずん響くよ！
奥スゴイ感じる…

無邪気で悪びれない性格、
幼い体に飽くなき欲求
佐倉美と云う少女の持つ
言い知れぬ魅力とは？

佐倉十郎がああ絵に
秘めた想いが何んなの
今なら判る気がする。

もっと
突いて、突いて！

肌を合わせて
初めて知る事が
出来るとは…

芸術の為とは言え
我が子に手を出す
とは正に鬼畜。

やん！
乳首吸っちゃ
ダメ！

いや、逆だな、
おそらく娘の方から
誘ったのだろう。

…そしてどうやら俺も

あっ！

あん！

ああっ…

ゆにゅ

アアッ

キユキユ

キユカ

ズキ…

男を手玉に取り、
望むモノ全てを手に入れる
本能的な手管。
魔物に魅入られた気分だ。

カワイイ顔の裏に隠された
本性は正に魔女そのもの
それが君だよ佐倉魔美。

認めよう俺の完敗だ
悔しいがすっかり
君の虜だよ。

男に魅入る魔性の女：

なかだ
腔内に射精してよ
オ・ジ・サ・マ！

ねえ：お願い。

それだよ、その顔。



熱い…
すごく
熱いの…

なか
子宮がヤケド
しちゃうよ…

あ
あ

あ
あ

俺はありったけの
情欲を少女の中に
ぶちまけた。



まあ何だ：

確かに君に対しては
少々大人気無かった
のは認めてだな、

ここは素直に
謝ろうと：

オイ！

聞いているのか？

えっ、何？

まだそんな事気にしてるの？
それより続きしようよ！
まだやれるでしょ？

どうやら俺は
とんでもない相手に
魅入られてしまったに
ようだ：

パパとわたしと秘密のアトリエ #3

GARAKUTA-YA

我 楽 多 屋

猫御飯

2017/04/30

印刷(有)ねこのしっぽ 様

garakutaya0@gmail.com

パパとわたしと秘密のアトリエ 3

我楽多屋